

2006年(平成18年)7月19日(水曜日)

第14461号

日刊



発行所 電波新聞社

東京本社
東京都品川区東五反田1-11-15
〒141-8715
☎03(3445)6111(大代表)

大阪本社
大阪市中央区北浜3-2-25
(京阪淀屋橋ビル6階) 〒541-0041
☎06(6203)3361(大代表)

西部本社
福岡市博多区博多駅前2-13-23(扇寿ビル) 〒812-0011
☎092(431)7411(大代表)

©電波新聞社 2006

仙台七夕で飾るLED
電飾ランタンが完成!

NECエルの汎用8Kマイコン使い
仙台市青葉少年少女発明クラブ 親子で工作



LED調光制御を専用ソフトで
プログラミング

【仙台】NECエレクトロニクスの汎用8Kマイコン78Kを使った工作に、親子で取り組むイベントが15日、仙台市青葉区の震災復興記念館で催された。仙台市青葉少年少女発明クラブの小学4～6年生17人と

父兄が参加し、仙台七夕で飾るLED電飾ランタンを製作した。キット「いろは姫78K」は、フルカラーLED1個と制御用78Kマイコンのワンボード、PCと接続する書き込みボードから

成る。教材として、ソフトを含めて「メカトロで遊ぶ会」(岩本正俊・東北学院大学助教授)とサンハヤトが開発・製造している。17人を2グループに分け、牛乳パックを使ったランタンの彩色などを行いつつ、一方でプログラミングも進める。マウス一つで16段階×3原色の調光パターン(最大12秒間)の作成が出来、書き込み・動作を重ねながら調整していく。児童らのみ込みも早く、3時間ほどで色とりどりの電飾ランタンが完成した。発明クラブの中でも、電気・電子を扱うのは全国的に珍しいとのこと。ランタンは8月4～8日の仙台七夕の間、アーケード内の七十七銀行新伝馬町支店内で点灯される。